

導入事例

IoT ソリューション

● 目的

IoT見える化システムを活用し、異常を早期発見。災害時にも素早い状況の把握が可能。

● 導入ソリューション

- ・遠隔監視アプリケーション
- ・MMLink-1X
- ・コントローラ組込開発

● 導入効果

- ・ガソリン漏洩や水混入の早期発見による損失回避
- ・在庫管理の自動化・消耗品管理のシステム化による業務効率向上
- ・プリメンテ情報による予防保全
- ・地域における在庫状況の把握により、災害時にも効率的な石油製品の供給を実現

ユーザ・プロフィール

株式会社 タツノ

従業員：1,145名

主要事業：
ガソリン計量機の製造販売



※2016年11月時点

みんなの仕事をもっとハッピーに。



ビジネス現場で起こる悩み、IoT・AIが解決！

遠隔管理システム「レスキューマネージャー」 サービスステーションの遠隔監視に 災害時対応機能をプラス



平成27年度情報化推進貢献表彰 企業等部門
経済産業大臣賞受賞

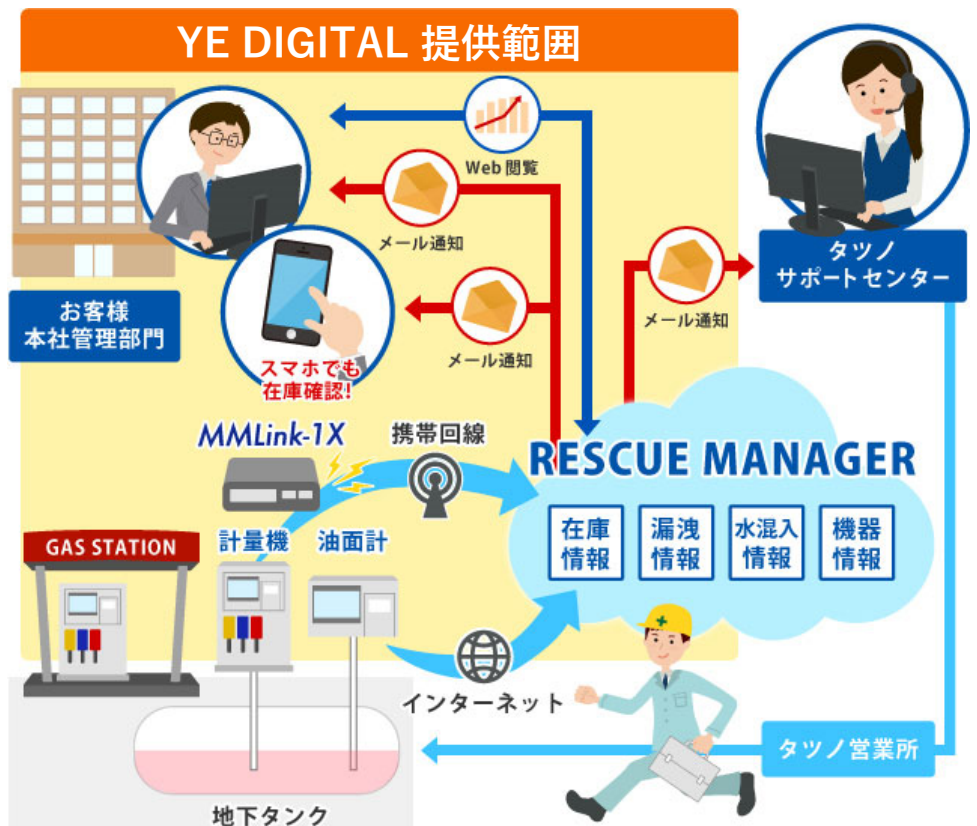
タツノ様は日本初のガソリン計量機製作に成功して以来、国内シェア60%以上を常に保持されているほか、在庫管理用油面計などの独創的な製品を開発・販売も行っています。

タツノ様のお客様であるサービスステーションでは、ひと度ガソリン漏洩や水混入が発生すると大きな損失が発生。ガソリン漏洩による土壌・地下水汚染の対策には数百万~数億円がかかるともいわれています。そこでタンクや関連機器の状態を遠隔で管理することで、このような損失を早期発見し、さらには在庫管理の自動化等の業務効率化が図れるのではないかと、2010年頃からIoTの活用を始められました。

本社でサービスステーション機器を一括管理することで、 施設管理の効率化、異常発生 of 早期発見を実現

タツノ様が開発をした「レスキューマネージャー」では、各サービスステーションに設置している計量機や油面計、漏洩検知装置等の監視が可能。地下タンクの燃料在庫状況や、給油回数、消耗品情報等の計量機の状態がお客様本部のPC上から一元管理できるほか、管理帳票の自動作成や給油データの出力が可能となり、施設管理の手間を軽減します。また、万が一機器故障や漏洩、水混入を検知した場合は、自動でメールを担当者に発信し、早期対策を促すことで、損失回避を支援します。

災害など有事の際にも、現場の状況・在庫情報を素早く把握



※記載されている会社名、製品名等は各社の商標、登録商標です。

営業拠点：本社（福岡県北九州市）、三田オフィス（東京都）、新大阪オフィス（大阪府）